

『沖縄戦』を生きぬいた人びと

2020年6月23日、「沖縄戦」から75年の節目となる「慰霊の日」を迎えました。住民を巻き込んだ国内最大の地上戦といわれる「沖縄戦」の体験者である約500人の対話を記録した『沖縄戦を生きぬいた人びと』（2017年）が出版されました。著者は、那覇市出身の臨床心理学の専門家、吉川麻衣子さんです。

語り合いたいという気持ちを大事に「サポート・グループ」として「沖縄戦の語らいの場」で語られた約10年間の記録です。

沖縄戦で家族8人全員を亡くした女性は、「自らの体験を語るには、そして、再び人を信じられるようになるには、60年の時間が必要だった」と語っています。

「戦争に奪われたもの」を取り戻していった女性の物語や、沖縄が大きな犠牲をはらって得た「平和を愛する心」について、吉川さんと共に考える機会とします。

- *市在住・在勤・在学の方は、手話通訳が利用できます。2月3日(水)までにお申し込みください。なお、一時保育は当面の間、休止いたします。
- *新型コロナウイルス感染症などの状況により、変更する場合があります。

日時 **2月10日(水)**

午後 **2時～4時**

場 所：なは女性センター

対象者：関心のある方

定 員：18人（事前申込先着順）

よしかわ まいこ

講師：吉川 麻衣子

（沖縄大学人文学部福祉文化学科教授
／臨床心理士）



沖縄大学人文学部福祉文化学科教授、臨床心理士、公認心理師。専門は臨床心理学、博士（文学）。那覇市出身。趣味はランニング、メディテーション。天妃小学校4年生の時、学年主任の翁長安子先生が話してくださった沖縄戦体験に衝撃を受けた記憶が鮮明に残る。激しい沖縄戦を生きぬいて、戦後を歩んでこられた世代の中には体験や想いを語りたい方々がいる。語り継いでいかなければいけない。ただ、決して安易に聞いてはいけぬ戦争の話。それぞれの語り手のペースに沿って、共感しながら聴くことを始めたのは琉球大学の学生の頃。20余年続いた活動で感じたのは、苦難を乗り越えるしなやかな強さを持った人びとの生きる力であった。

「ハイタイ グスーヨー イーソーグワチデービル」

新年 おめでとうございます。

本年も何卒よろしく申し上げます。

なは女性センターは今年10月で開設25周年を迎えます。これからも男女共同参画のさらなる推進と情報発信に努めてまいります。今後とも市民のみなさまの学び、相談、交流、情報収集の活動拠点としてご利用ください。



なは女性センターを利用される皆さまへ
ご協力をお願い

「なは女性センターにおける新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン」に沿って、ご利用いただきます。

体調のすぐれない方は、ご利用をお控えください。
マスク着用、検温、手指消毒のご協力をお願いします。
今後の状況により、変更する場合があります。
最新の情報は市ホームページでご確認ください。



講座名:「女らしさ」「男らしさ」と性の多様性 ～誰もが尊重される社会のレシピ～ (参加者11人)
開催日:2020年11月28日(土)午後2時～4時 講師:玉城 福子(社会学者・大学非常勤講師)



セクシュアルマイノリティの問題は、学校や職場、地域などにおいて見えなくされています。誰が当事者かどうか分からない社会の中で、何げなくしゃべってしまう一言が当事者をどんどん追い詰めて語れなくしてしまいます。ですから、日常会話で相手が性的マイノリティであっても、そうでなくても通じる言葉を使いましょう。例えば、「彼氏いるの」ではなく、「恋人／パートナーいるの?」と伝える。というお話しには、ハッ!とさせられました。

自分がセクシュアルマイノリティであるということを隠さざるを得ない社会ではなく、声上げやすく、ジェンダーやセクシュアリティを問わず、平等な社会を少しでも前に進めていかなければならないと思いました。そのためには、「個人的なこと」として放置するのではなく、社会が「人権問題」として認識し、差別や偏見に気づき、行動を変えていく努力が必要だと感じました。

講座の中で出た「問題」です。

「そういえば、〇〇さんってさ、何か女々しいよね。あっち系の人じゃない?」と同僚が笑いながら話しています。注意の仕方を考えましょう♪



①(考え方の)アップデート必要ですよー!
今は、色んな考え、色んな生き方がありますよ! 性のこと、冗談にしたらダメですよー。

②一人ひとり個性があるから、そういうふうに話したり、笑ったりしてはいけないよ。と言う。



③私さあ～、あっち系とか、女々しいって言い方は、好きじゃないさあ～。それに、みんなの前でこの話題は失礼だよ!! と、キッパリ言いたい!!

多様な生き方が尊重される社会をすすめるために、「私のレシピ」を作っていきます♪

2020年度

「那覇市男女共同参画研修参加費補助金」研修費用の一部を助成します!

あらゆる分野の男女共同参画の推進に不可欠な人材の育成に資する国内外の男女共同参画研修への参加促進を目的に、研修参加者に対し研修参加費用の一部を助成します。

対象研修: ①沖縄県女性海外セミナー「女性の翼」事業

②その他市長が必要と認めた男女共同参画研修

*ただし、①は2020年度は開催が無かったため、②の研修について募集します。

対象者: 那覇市に住民登録がある個人(市税完納者)で、研修参加後に、市の男女共同参画事業へ積極的に参加・協力できる方

補助金額: 経費の2分の1以内(上限5万円)

補助回数: 原則として同一人に対し年度内1回

補助対象経費: 上記「補助対象研修」への参加費用となります。

*ただし、面接及び事前研修等に要する費用、渡航手続き、旅行保険、懇親会費等、その他個人の負担に属する費用は含まれません。

募集締切: 2021(令和3)年1月29日(金)まで

*ただし、助成額が予算に達し次第、終了します。

* ①沖縄県女性海外セミナー「女性の翼」とは?

沖縄県女性の翼の会が主催、(公財)おきなわ女性財団が共催、県が後援している事業です。

この事業は、海外の公的機関、女性の社会活動、教育、労働、福祉等の視察を通して、男女共同参画の実現に向け「平和で活力に満ち潤いのある沖縄県づくり」に貢献するリーダーの育成および資質向上を目的に、1984年から実施しています。

2019年度は、9月に台湾へ4泊5日の研修が行われました。



詳しくは、那覇市ホームページ、または、なは女性センターまでお問い合わせください。

講座を
終えて

講座名:「女性のための法律講座」～DVと離婚～

(参加者17人)

開催日:2020年12月9日(水)午後2時～4時 講師:野崎 聖子(弁護士・うむやす法律会計事務所)

「離婚」についての知識や情報を提供する講座。

今回は、DV(ドメスティック・バイオレンス)に焦点をあてて「離婚」を考えました。暴力の種類や特徴、背景にあるものなど「DVとは何か」を知ることから始まり、離婚の手続き、財産分与や慰謝料、親権や面会交流、養育費について、最近の裁判所の傾向や事例なども含めてわかりやすくお話いただきました。

DVと離婚の関係では、本人が「自分がされていることはDVなんだ」と気づいた後から、離婚に至るまでの過程を丁寧に説明されました。その過程は、「離婚」へ一直線ではなく、それぞれの段階で迷ったり、話し合ったり、戻ったりしながら自分の置かれた環境を少しでも改善していくように努めるものでした。問題に気づいた時、どのような言葉や態度で夫に対峙するのか、気を付けるべきことなどを教わりました。個人の状況に応じて、相手の反応によって、対応や選択肢はいくつもあり、その都度、自分にとって何が安全と安心につながるのか考え、探りながら、一つひとつ自分で選択することの大切さを改めて学びました。その大切な選択をする為の力になるのが、知識と情報であると先生は述べられ、「女性の経済的自立がDVから抜け出すカギになります。しかし、DVは人からエネルギーを奪って自立を妨げます。被害が深刻になるほど回復にも時間が必要になります。どのような選択をするとしても、賢く安全に生きるために、相談機関などを利用しながら知識や情報を蓄えましょう」と話されました。



講座を
終えて

講座名:「災害に備える、安全・安心とは」～女性、子ども、さまざまな視点からの防災～

開催日:2020年12月12日(土) 午後2時～4時

(参加者17人)

講師:稲垣 暁(RBCラジオ「アップ!!」コメンテーター・社会福祉士・防災士)



講座の冒頭で、災害時に犠牲になりやすいのは、高齢者やシングルマザーが多く、低所得なために、老朽化した古いアパートや脆弱な住宅に住まざるを得ない状況や、阪神淡路大震災や東日本大震災でも女性が男性より1000人多く犠牲となったと話がありました。

また、避難所では女性が炊き出し、男性が仕事へ行くなど、これまでの慣習や性別役割の押し付けで、女性への負担が偏ってしまうことがあるそうです。日常から性別役割を決めてしまわず、男女共同参画の視点を意識していくことも必要だと思いました。

そして、コロナなどが蔓延している状況下では、避難所も密接せずに感染症予防のために設置されるようになり、プライバシーを確保できるようになりますが、受け入れ人数も減り、体調不良者の避難所設営や支援が難しくなるため、新たな困難に向けた課題も多くなっているようです。さらに衛生面では、これまで以上に大量の水が必要になるため、平時からの準備に加え、すぐに貯水するように話されました。備蓄する食糧も、市販のものに限らず、沖縄の島野菜「フーチバー」「シマナー」「ゴーヤー」などは栄養価がとても高く、黒砂糖は、災害時に欠乏する、鉄分、カルシウムが多く含まれているため、万能な常備品だそうです。

災害時におけるさまざまな困難を改善するためには、新たな工夫や知恵が必要だと学びました。



Book

新着本を
ご紹介します♪

★なは女性センターでは、女性問題やジェンダーに関する図書の貸し出し及び資料の閲覧ができます。

☆貸出期間:2週間 お一人2冊まで

『コロナが変えた世界』

上野千鶴子/内田樹/宮台真司/ブライアン・イーノ他 著
Pヴァイン 発行/2020年7月発行

新型コロナウイルスは世界を変えた。それはしかし、何をどう変えたのだろう。ニュースでは語られなかった社会・科学・文化からの検証。日ごとに増えていく感染者の数。第3波と呼ばれる今、読んでおきたい。



一番やさしい! 防犯・SEX・命の伝え方

『おうち性教育はじめます』

フクチマミ/村瀬幸浩 著
KADOKAWA 発行/2020年3月発行

3歳～10歳の子を持つ家族に、幼児期からの声かけ、接し方についてや思春期に訪れる男女の心と体の変化を親子で一緒に学べるよう、マンガとコラムでまとめられています。



相談室「ダイヤルうない」

周囲に話せる人がいない、自分の気持ちをわかってもらえない。そんな時、「ダイヤルうない」を利用してみませんか。生きがい、家庭の問題など、女性の抱える様々な相談に応じ、自分の意思で人生を選択するために情報提供し、サポートします。

- 電話相談
- 面接相談（女性のみ・要予約）
- 法律相談（女性のみ・予約制）

098-861-7515

月～土 午前9時～12時／午後1時～5時

「ストップ・DV」情報提供

相談室「ダイヤルうない」では、ドメスティック・バイオレンス（DV）で悩む方を支援するための情報提供を行っています。詳しくは相談室「ダイヤルうない」へお問い合わせください。



性の多様性に関する相談

あなたが「自分らしい生き方」を自らの意思で選択できるように、一緒に考えます。どなたでもご相談ください。

那覇市パートナーシップ登録

「那覇市パートナーシップ登録」は、戸籍上の性別が同じである2人の申請に基づき、市長が両者をパートナーシップ関係にあると認めた場合、その関係について登録簿へ登録し、証明書を交付するものです。

■「性の多様性を尊重する都市・なは」宣言（レインボーなは宣言）の理念に基づく取組です。登録によって何らかの法律上の効果（婚姻、相続、税金の控除など）が生じるものではありません。

■お問い合わせ・申請の予約■

TEL.098-951-3203

◆月～金：午前9時～午後5時

* 祝日、慰霊の日（6/23）、年末年始を除く

登録数 **30組**

2021年1月15日現在

レインボー交流会を開催しています!!

「交流の場がほしい」「当事者と知り合いたい」「性の多様性について語りたい」といった声から生まれた、誰でも参加できる交流会です。みんなが安心して語り合える場所作りを目指します。

開催日：*日程が決まり次第、お知らせします。

主催：ていーだあみ

問合せ先：tiidaami.okinawa@gmail.com

※最新情報は、下記のフェイスブックでもお知らせします。

→ <https://www.facebook.com/rainbow.okinawa/>

with you おきなわ

沖縄県性暴力被害者ワンストップ支援センター

はやくワンストップ

#8891

24時間365日

性暴力の被害にあわれた方の意思を尊重しながら、医療的支援を含めた必要な支援を行っています。24時間365日体制で相談を受け付けていますので、いつでも相談できます。

◆なは女性センター講座について

*受講希望の講座は、なは女性センター窓口、電話、FAX、Eメールでお申し込みください。また手話通訳（一時保育は現在休止中）の利用は、那覇市在住・在勤・在学の方が対象です。（事前予約が必要）

お問い合わせ

那覇市 銘苅 2-3-1（なは市民協働プラザ1F）
TEL. 098-951-3203 FAX. 098-951-3204
Email: s-heidan002@city.naha.lg.jp

開館時間

月～金：午前9時～午後9時

土曜日：午前9時～午後5時

休館日

年末年始（12/29～1/3）

日曜日・祝日・慰霊の日（6/23）

駐車場のご利用について

「なは市民協働プラザ」の地下駐車場と消防局隣の「ナハメカルパーキング」は有料です。センター利用者は、料金の一部が免除されますので「駐車券」を事務室にお持ちください。

☆なは女性センター利用者の一部免除料金

最初の2時間まで	100円
最初の2時間を超え1時間までごとに	100円

※利用時間に1時間に満たない端数があるときは、その端数を1時間として計算する。



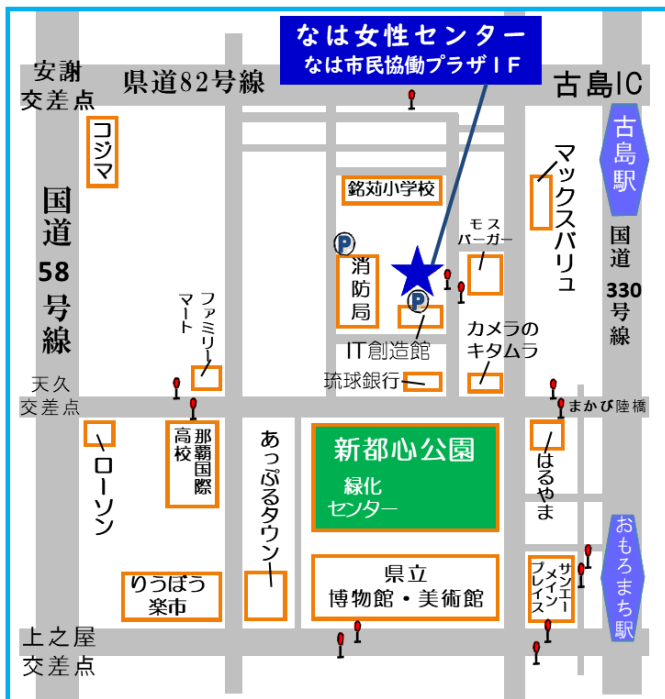
メール



ホームページ



Facebook



●ゆいレール「古島駅」から徒歩7分・「おもろまち駅」から徒歩20分

●路線バス ★なは市民協働プラザ前バス停 IO 牧志新都心線

★銘苅一丁目バス停 8首里城下町線 徒歩3分

【国道330号側】★興南高校前バス停 ★真嘉比バス停 徒歩7分

【県道82号側】★古島バス停 徒歩7分

